

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年8月14日 (2008.8.14)

【公開番号】特開2008-137990(P2008-137990A)

【公開日】平成20年6月19日 (2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2007-273293(P2007-273293)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/65 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 Q 5/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/65

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/49

A 6 1 Q 5/00

A 6 1 Q 5/04

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月1日 (2008.5.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 5 】

ジェル剤と混合したカラー剤は、毛髪に対する付着性が良好であって、適度な粘性に加えて伸びも良好であり、手際よく毛髪全体に塗り込むことができる。仕上がり状態におけるカラーの色のりが十分であって、発色明度も高い。手触り、艶、柔軟性も十分である。引き続くパーマ施術においては、毛髪処理ミックス剤による前処理の効果が実感される。すなわち、加水分解ケラチンが、毛髪の内外をしっかりと補修して、毛髪のハリとコシを付与していることが見られる。